

重要

最初に行ってください。
モニター取付位置の設定

10 ページ

8.0 型ワイド液晶モニター

TVM-W8000

取扱説明書

carrozeria

目次 4 ページ

安全のために必ずお守りください

絵表示について

この取扱説明書、取付説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



注意

このような絵表示は、注意(警告を含む)しなければならない内容です。



禁止

このような絵表示は、禁止(やってはいけないこと)の内容です。



必ず行う

このような絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。

安全上のご注意 (別冊の「安全上のご注意」もお読みください。)

警告

[使用方法]

運転中に操作をしない



禁止

画面を長く見る必要がある複雑な機能は、自動車の運転中に操作をしないでください。前方不注意となり交通事故の原因となります。操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行ってください。また運転中、画面を注視する時間は必要最低限としてください。

走行中にテレビやビデオを見ない



禁止

運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。走行中にテレビやビデオを見ると前方不注意となり、交通事故の原因となります。

[異常時の処置]

故障のまま使用しない



禁止

画面が映らない、音が出ないなどの故障の状態で使用しないでください。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

異常のまま使用しない



禁止

万一、煙が出る・変なにおいがする・内部に異物が入った・水がかかったなど異常が起きましたら、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

ヒューズは規定容量のヒューズを使用する



規定容量の
ヒューズを



必ず行う

ヒューズを交換するときは、必ず表示された規定容量のヒューズをご使用ください。規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。

目次

はじめに

上手にお使いいただくために	6
システムによる設定や機能の 違いについて	7
各部のなまえと主な働きを知る	8
電源を入れる	9
モニターの取付位置を設定する	10

映像や内蔵スピーカー音声を切り換える

映像、内蔵スピーカー音声と 外部出力端子を同時に切り換える	12
映像と内蔵スピーカー音声の 切り換えかた	14
内蔵スピーカーの音量を調整する	15
ワイド画面の拡大のしかたを 変える	16

映像や内蔵スピーカー音声を調整する

メニュー画面の基本的な操作	18
映像の黒の濃さや色を調整する	20
液晶画面の明るさを調整する	21
ビデオを見られるようにする	22
音声案内をビデオなどの 音声に重ねる	23

C O N T E N T S

付録

モニターの正しい使いかた	24
リセットについて	25
故障かな?と思ったら	26
保証書とアフターサービス	27
仕様	28

はじめに

映像や内蔵スピーカー音声を
切り換える

映像や内蔵スピーカー音声を
調整する

付録

メモ

この説明書の中の画面は一例です。実際の製品の画面は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。

上手にお使いいただくために

安全走行のために

本機はパーキングブレーキのON/OFFを検知しており、ナビゲーション用モニターとしてフロントに取り付けた場合、走行中にナビゲーション以外の映像を見ることができないようになっています。また、走行中に各種設定・調整はできません。(走行中は次のようなメッセージが画面に表示されます。)

安全な場所に停車してパーキングブレーキをかけ、メッセージが消えてから、操作してください。



画面が見えにくいときは、[BRIGHT]や[DIMMER]を調整してください

液晶画面は、その構造上きれいに見える角度が限られています。ただし、映像の黒の濃さ [BRIGHT]を調整することにより、映像がきれいに見える角度(上下左右方向)を変えることができます。初めてお使いになるときは、画面がきれいに見えるように、見る角度に合わせて黒の濃さ [BRIGHT]を調整してください。また、液晶画面自体の明るさ [DIMMER]も変更できますので、お好みに応じて調整してください。(☞「映像の黒の濃さや色を調整する」20ページ、☞「液晶画面の明るさを調整する」21ページ)

バッテリー上がりを防ぐために

本機をお使いになるときは、必ず車のエンジンをかけてください。エンジンがかかっていないときに本機を使用すると、バッテリーが消耗します。

携帯電話をお使いになる際のご注意

携帯電話をお使いになるときに、携帯電話のアンテナをモニターに近づけないでください。画面にはん点や色模様などのノイズが出たり、映像が乱れたりすることがあります。

モニターの液晶画面を保護するために

本機を使用していないときは、モニターに直射日光が当たらないようにしてください。直射日光が当たる状態で長時間放置しておくと、高温のために液晶画面が故障する恐れがあります。(その他、気を付けていただきたいこと ☞「モニターの正しい使いかた」24ページ)

システムによる設定や機能の違いについて

組み合わせたシステムによって一部の機能や設定が異なります

本機の一部の機能や設定は、DVDナビゲーションと組み合わせた場合(RGB接続)と組み合わせていない場合で一部異なります。本書で説明している “ナビゲーション” と “音声案内” はDVDナビゲーションを20ピンRGBで接続した場合の機能です。

ナビゲーションと組み合わせた場合

モニター取付位置の設定 [LOCATION] を必ず [FRONT] に設定してください。
(☞ 10ページ)

本機の音調調整とワイドモードの切り換えは、ナビゲーション付属のリモコンでも操作することができます。ナビゲーションのリモコンで本機を操作する場合は、リモコンの設定スイッチを [TV] 側に切り換えてください。

本機はナビゲーションのピクチャーサイドピクチャー機能に対応していません。AVIC-D9100/AVIC-D9000/AVIC-D7000 に付属のリモコンのDDMボタンを押しても右画面には何も表示されません。(青い画面になります。)

ナビゲーションと組み合わせていない場合

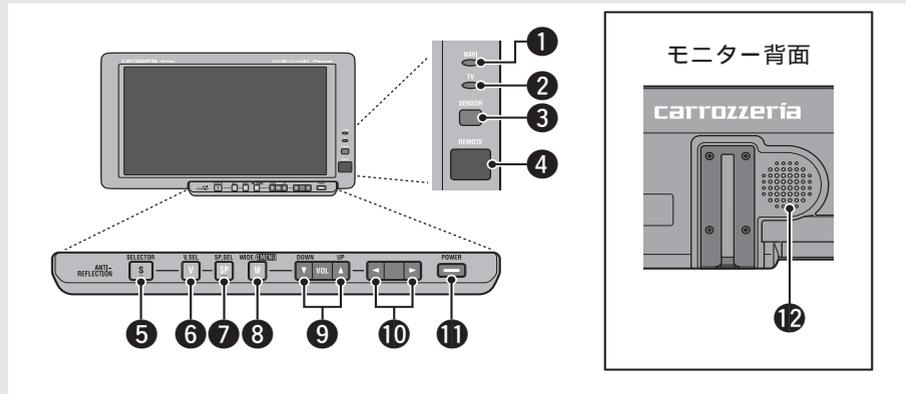
モニター取付位置の設定 [LOCATION] を必ずモニターを取り付けた位置に合わせてください。(☞ 10ページ)

本書の中で説明している “ナビゲーション” と、“音声案内” は、接続しているナビゲーションと、その音声案内のことです。組み合わせていない場合は、飛ばしてお読みください。

本機のハイダウェイユニット部のRCA入力端子 (☞ 『取付説明書』) に接続したナビゲーションは、“ビデオ” として扱われます。

各部のなまえと主な働きを知る

モニター



① NAVI 電源ランプ

ナビゲーションと組み合わせている場合、ナビゲーションの電源がONのときに橙色に点灯します。

② 電源ランプ

本機の電源がONのときに赤く点灯します。

③ 外光センサー

周囲の明るさを感知します。本機では、周囲の明るさに合わせて、自動的に液晶画面の明るさを調整します。

④ ナビゲーション用リモコン受光部

ナビゲーションと組み合わせている場合、リモコンはここに向けて操作します。

セレクト

⑤ SELECTOR ボタン

本機の映像と内蔵スピーカー音声を同時に切り換えます。本機の映像・音声出力端子にAV機器を接続したときは、ここで選ばれたソースの画像と内蔵スピーカー音声が出力されます。

ビジュアルセレクト

⑥ V.SEL ボタン (P. 14ページ)

本機の画像だけを切り換えます。

スピーカーセレクト

⑦ SP.SEL ボタン (P. 14ページ)

内蔵スピーカーの音声だけを切り換えます。

ワイド

⑧ WIDE ボタン および

メニュー

MENU ボタン (P. 15、18ページ)

4 : 3の映像を 16 : 9の映像に拡大するときの方法を切り換えます。

また、2秒以上押しと、設定メニューが表示されます。設定メニューを表示したあとは、押しごとにメニュー内容が切り換わります。

ボリューム

⑨ VOL (▼/▲) ボタン (P. 13、18ページ)

内蔵スピーカー (12) の音量を調整します。また、設定メニューが表示されているときは、設定項目を切り換えます。

⑩ ◀/▶ ボタン (P. 18ページ)

設定メニューが表示されているときに、設定値を変更できます。

パワー

⑪ POWER ボタン (P. 次ページ)

本機の電源をON/OFFします。

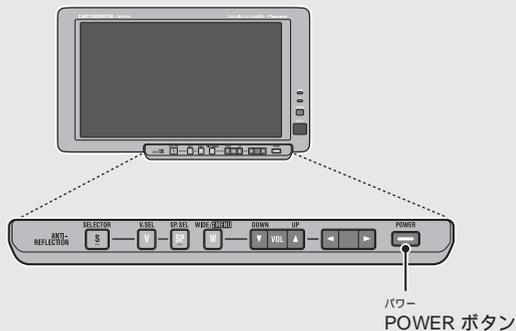
⑫ 内蔵スピーカー

VTRの内蔵スピーカー音声やナビゲーションの音声案内などが出力されます。

電源を入れる

電源の ON / OFF

初めに電源を入れます。電源を入れるときは、必ず車のエンジンをかけてください。バッテリーが消耗します。



1 車のエンジンをかける



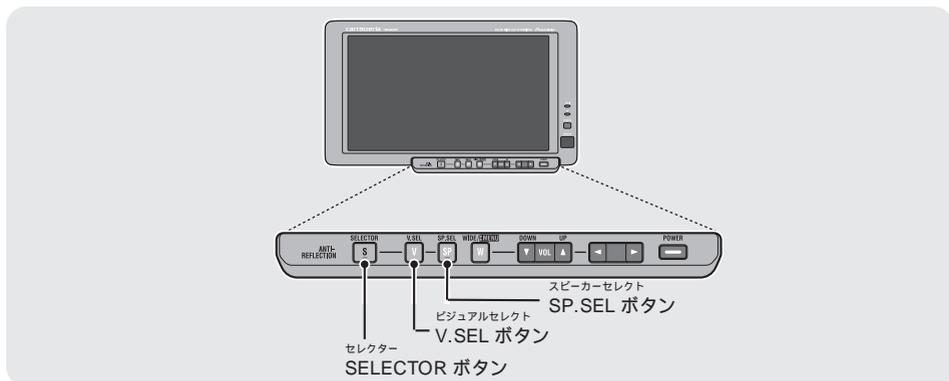
2 本機の電源を入れる

POWER ボタンを押す
ボタンを押すごとに、本機の電源が ON/OFF されます。

はじめに

モニターの取付位置を設定する

初めてお使いになるときは「モニター取付位置の設定」を必ず行ってください。



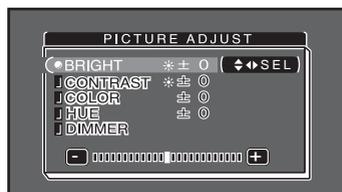
本機をナビゲーションと組み合わせた場合、または運転者から見える位置に取り付けた場合は、必ず [FRONT] に設定してください。

ナビゲーションと組み合わせていない場合は、必ずモニターを取り付けた位置に合わせて設定してください。

[REAR] に設定すると、ナビゲーションのリモコンで、ボリュームやワイドモードを操作することができなくなります。

1 メニュー画面を表示させる

MENU ボタンを2秒以上押す
[PICTURE ADJUST] 画面が表示されます。
[BRIGHT] が選択されています。



2 [DISPLAY SETTING]画面を表示させる

MENU ボタンを2回押す

ボタンを押すごとに画面が次のように切り換わります。

① [PICTURE ADJUST]

② [INPUT SETTING]

③ [DISPLAY SETTING] 表示させる画面

④ メニュー画面の解除
メニュー画面が消えて元の画面に戻ります。

間違えて元の画面に戻ってしまったら 7 からやり直してください。

3 項目の中から [LOCATION] を選ぶ

VOL(▼/▲)ボタンを押す

▲ : 上の項目を選択するとき

▼ : 下の項目を選択するとき

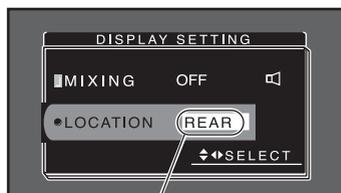


[LOCATION] を選ぶ

4 モニターの取付位置を選ぶ

◀/▶ ボタンを押す

[FRONT] (フロント) と [REAR] (リア) が切り換わります。運転者が映像を見られる位置にモニターに取り付けたときは [FRONT] を選び、運転者から映像が見えない位置に取り付けたときは [REAR] を選びます。



選択する

5 設定を終了する

MENU ボタンを押す

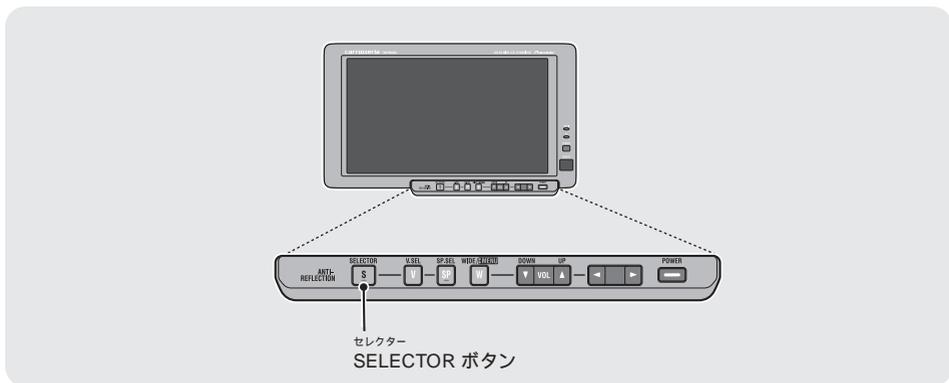
MENU ボタンを繰り返し押して、メニュー画面を消します。

これで取付位置の設定は終了です。

この設定を行わなかったことによる、障害及び損害については当社では一切の責任をおいしません。

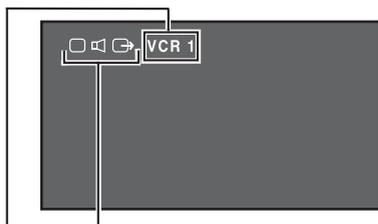
映像、内蔵スピーカー音声と外部出力を

モニターに表示される映像と、内蔵スピーカーから出力される音声を切り換えます。また、本機から、もう一台リアモニターを接続したときに、表示するものを選択します。



1 映像と内蔵スピーカー音声を同時に切り換える

SELECTOR ボタンを押す



映像、内蔵スピーカー音声と外部出力が同時に切り換わります。

- [VCR1] VCR1 に接続されている AV 機器の映像と内蔵スピーカー音声。
- [VCR2] VCR2 に接続されている AV 機器の映像と内蔵スピーカー音声。
- [RGB] ナビゲーションの映像と内蔵スピーカー音声。DVD ナビゲーションと組み合わせた場合に切り換わります。
- [VCR1] に戻る。

セレクトターボタンについて

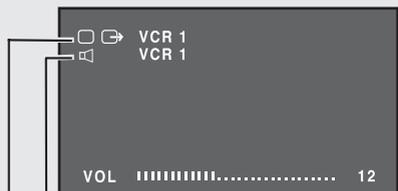
セレクトターボタンは、映像、内蔵スピーカー音声をハイダウエイ部の外部出力端子と連動して切り換えています。

映像（または内蔵スピーカー音声）を別々に切り換えられるように設定すると、SELECTOR ボタンに非連動となり、その映像（または内蔵スピーカー音声）は SELECTOR ボタンでは切り換わらなくなります。

（例：映像のみを非連動設定にした場合、セレクトターボタンは、外部出力と本機の内蔵スピーカー音声を切り換えることができます。）

同時に切り換える

画面、左上のマーク説明



下段に表示されるのが非連動設定のもの
上段に表示されるのが、SELECTOR ボタンで切り替わるもの。

-  外部出力マーク
(ハイダウェイ部の外部出力端子から出力される映像、および音声を切り換えます。)
-  内蔵スピーカー音声マーク
(「MIXING ON」設定のときは、このマークが赤くなります)
-  映像マーク

メモ

本機のRCA映像出力・音声出力について

本機ハイダウェイ部のRCA映像出力・音声出力端子に別のAV機器(リアモニターなど)を接続すると、本機で選択されたソースと同じ画像と音声を楽しむことができます。(接続のしかた ④ 『取付説明書』)

本機のRCA映像・音声出力端子には、「SELECTOR」ボタンで選択されたソースの映像と音声が出力されます。

本機の外部出力は、映像と音声を別々に切り換えることはできません。

V.SEL ボタン、SP.SEL ボタン、VOLUME ボタンを操作しても、影響しません。

本機のソースがVCR1またはVCR2のとき、ナビゲーションの音声案内は重ねて出力されません。

メモ

接続方式を正しく選択されていない場合は、映像も音声も出ません。

[VCR2] は設定 MENU ・ [INPUT SETTING] の設定で [NO SELECT] を選択している場合は切り換わりません。
(④ 22ページ)

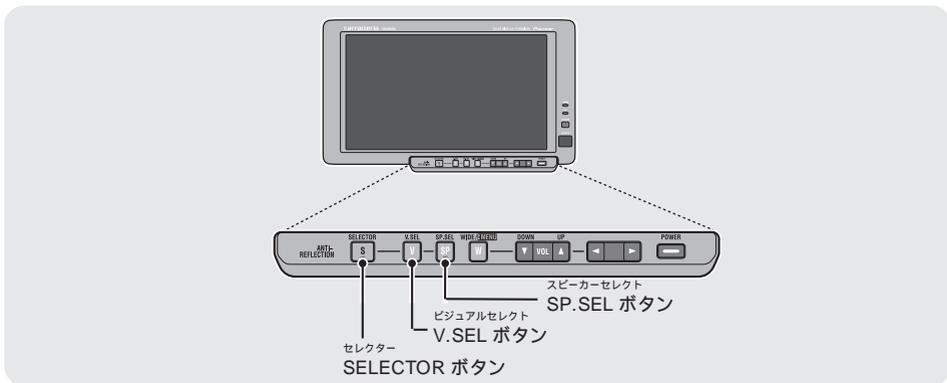
安全走行のために

本機のRCA映像出力端子に接続したモニターは、運転者が走行中に映像を見ることができない位置に設置してください。

映像や内蔵スピーカー音声を切り換える

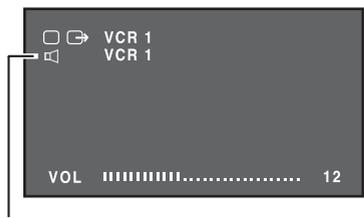
映像と内蔵スピーカー音声の切り換えかた

スピーカーセレクト / ビジュアルセレクト



1 内蔵スピーカー音声のみを切り換えられるように設定する

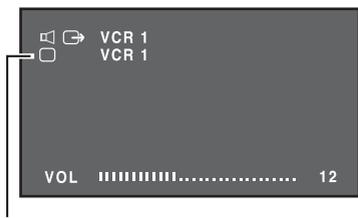
SP.SEL ボタンを2秒以上押す



内蔵スピーカー音声のみが切り換えられる状態

1 映像のみを切り換えられるように設定する

V.SEL ボタンを2秒以上押す



映像のみが切り換えられる状態

2 SP.SEL ボタンを押す

ボタンを押すたびに、内蔵スピーカー音声のみがVCR1、VCR2、RGBと切り換わります。

2 V.SEL ボタンを押す

ボタンを押すたびに、映像のみがVCR1、VCR2、RGBと切り換わります。

メモ

映像と内蔵スピーカー音声、外部出力を同時に切り換える設定に戻す

SP.SEL、またはV.SEL ボタンを2秒以上押す



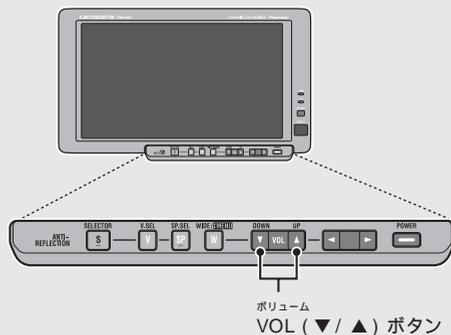
SELECTOR ボタンを押すごとに、映像と内蔵スピーカー音声と同時に切り換わります

SP.SEL、またはV.SEL ボタンを押したときに、画面に〔 SELECTOR 〕と赤く表示された場合は、その機能がSELECTOR ボタンに連動設定されています。

内蔵スピーカーの音量を調整する

音量調整

内蔵スピーカーから出力される内蔵スピーカー音声の音量を調整します。



7 内蔵スピーカーの音量を調整する

VOL (▼/▲) ボタンを押す

- ▲ : 大きくするとき
- ▼ : 小さくするとき

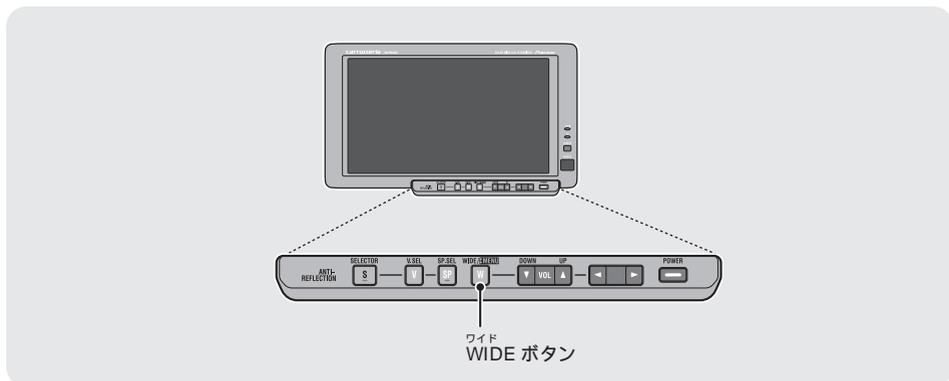


内蔵スピーカーの音量は、0～30の範囲で調整できます。(約4秒間、音量が表示されます。)

映像や内蔵スピーカー音声を切り換える

ワイド画面の拡大のしかたを変える

通常の映像(縦横比 4 : 3)を、ワイド映像(縦横比 16 : 9)に拡大する方法を選ぶことができます。ニュース番組や映画など、ご覧になる映像に合わせて切り換えてください。



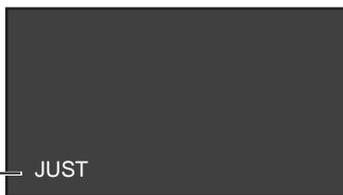
1 映像を表示させる

(12 12、14ページ)

2 ワイドモードを切り換える

WIDE ボタンを押す

ボタンを押すごとに、ワイドモードが次のように切り換わります。各モードについては、「ワイドモードの種類」(13 次ページ)をご覧ください。



- [FULL]
- [JUST]
- [CINEMA]
- [ZOOM]
- [NORMAL]
- [FULL]に戻る

メモ

VCR1/VCR2/RGB(ナビゲーション)の映像で設定内容が別々に記憶されます。ナビゲーションの映像は、必ず「FULL」に設定してください。

メニュー画面 (18 18ページ) を表示しているときは、常にフルになります。

元の映像の比率と異なるモードで見ると、映像の縦横比がもとの画面と異なるため、本来の映像とは見えかたに差が出ます。

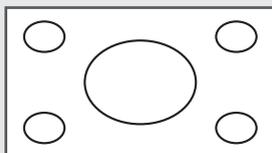
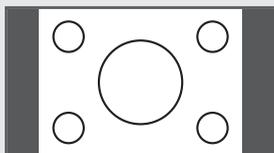
営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、本機のワイドモード切り換え機能を利用すると(FULL、ZOOMなどで画面の圧縮や引き伸ばしなどを行うと)、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

ワイドモードの種類

FULL

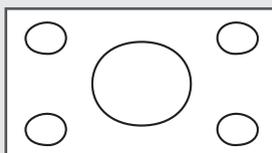
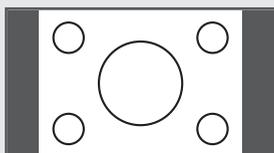
4 : 3 の映像の左右だけを拡大します。

映像が欠けることなく、ワイド画面で楽しめます。



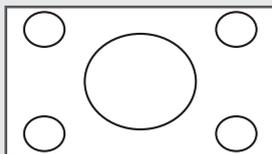
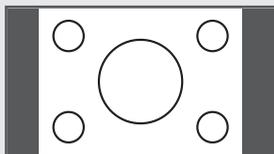
JUST

画面の両端に近づくほど、横に伸びる比率が高くなります。画面の中央付近は通常の映像とほとんど同じ大きさで表示されるため、ワイド画面を違和感なく楽しめます。



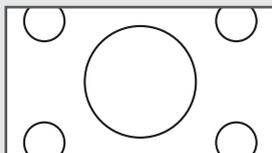
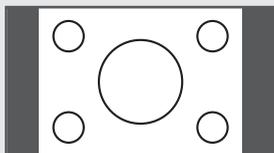
CINEMA

フルとズームの中間の比率で、上下を拡大します。映画など横長の映像のうち、字幕が映像の外の黒い部分に表示されるものに適しています。



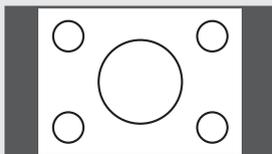
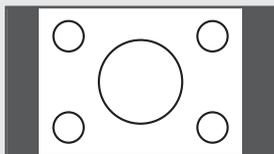
ZOOM

4 : 3 の映像を、上下・左右とも同じ比率で拡大します。映画など横長の映像のうち、字幕が映像の上にかぶって表示されるものに適しています。



NORMAL

4 : 3 の映像を拡大せずにそのまま表示します。テレビを通常と同じ映像でお楽しみいただけます。

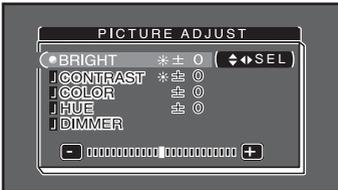


[CINEMA] [ZOOM] で映像を見るときは、画質が粗くなります。

3 調整したい項目を選ぶ

VOL (▼/▲) ボタンを押す

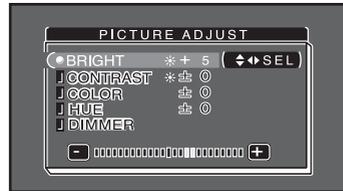
- ▲ : 上の項目を選択するとき
- ▼ : 下の項目を選択するとき



4 設定を調整する

◀/▶ ボタンを押す

- ▶ : 値を大きくするとき
- ◀ : 値を小さくするとき



モニター全面の外光センサーが周囲に明るさを感じし、現在の明るさを示すマークが画面に表示されます。

5 設定を続ける/終了する

他の設定を続ける場合、
MENU ボタンを押す
次の設定画面が表示されます。

ボタンを押すごとに設定画面が切り替わります。
メニューボタンを繰り返し押して、設定画面が消えたら設定終了です。

映像の黒の濃さやコントラストを調整する

PICTURE ADJUST (BRIGHT / CONTRAST)

映像の黒の濃さ [BRIGHT] 明暗 [CONTRAST] を変更できます。外光センサーで周囲の明るさを感じ、明るいとき (昼間) と暗いとき (夜間) で、別々に設定できます。周囲の明るさの変化にとまらぬ、この設定が自動的に切り換わります。

1 調整したい映像を表示させる

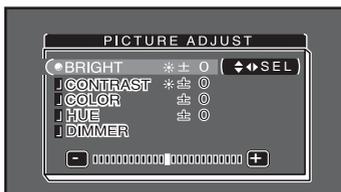
V.SEL または SELECTOR ボタンを押す

2 メニュー画面を表示させる

(参考 18 ページ)

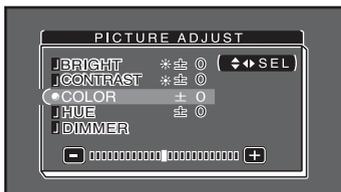
MENU ボタンを 2 秒以上押す

[PICTURE ADJUST] 画面が表示されます。
[BRIGHT] が選択されています。



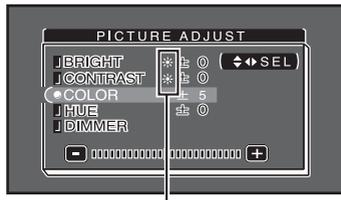
3 調整したい項目を選ぶ

VOL (▼ / ▲) ボタンを押す



4 設定を調整する

◀ / ▶ ボタンを押す



TV モニター 前面の外光センサーが、周囲の明るさを感じ、現在の明るさを示すマークが画面に表示されます。

- (青) : 暗いとき (夜間)
- ★ (黄) : 明るいとき (昼間)

それぞれ - 24 ~ + 24 の範囲で調整できます。

5 設定を終了する

MENU ボタンを押す

ボタンを押すごとに設定画面が切り換わります。ボタンをくり返し押して、設定画面が消えたら設定終了です。

メモ

調整項目	- 側 (◀)	+ 側 (▶)
BRIGHT	黒が薄くなる	黒が濃くなる
CONTRAST	白黒の差が小さくなる (暗くなる)	白黒の差が大きくなる (明るくなる)

[BRIGHT] と [CONTRAST] の設定内容は、周囲が明るいとき (昼間) と暗いとき (夜間) で別々に記憶されます。

ナビゲーション、テレビ、ビデオで設定した内容が、別々に記憶されます。

映像の色の濃さや色あいを調整する

PICTURE ADJUST (COLOR / HUE)

お好みに合わせて、映像の色の濃さ [COLOR] や色あい [HUE] を変更できます。テレビとビデオの映像で設定内容が別々に記憶されます。

1 テレビまたはビデオの調整したい映像を表示させる

V.SEL ボタンを押す

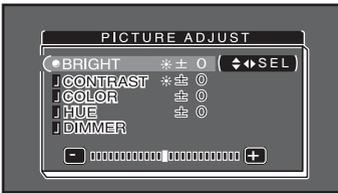
DVDあり

ナビゲーションの映像では、[COLOR] と [HUE] は調整できません。

2 設定画面を表示させる

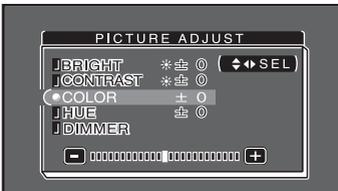
MENU ボタンを2秒以上押す(TV モニター)
MENU ボタンを押す(リモコン)

[PICTURE ADJUST] 画面が表示されます。
[BRIGHT] が選択されています。



3 調整したい項目を選ぶ

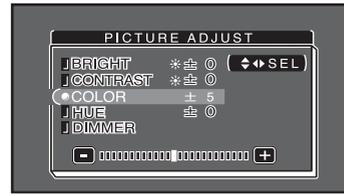
VOL(◀/▶)ボタンを押す



4 設定を調整する

CH (◀/▶) ボタンを押す

それぞれ - 24 ~ + 24 の範囲で調整できます。



5 設定を終了する

MENU ボタンを押す

ボタンを押すごとに設定画面が切り換わります。
ボタンをくり返し押して、設定画面が消えたら
設定終了です。

映像や内蔵スピーカー音声进行调整する

メモ

調整項目	- 側 (◀)	+ 側 (▶)
COLOR	薄くなる	濃くなる
HUE	赤が強くなる	緑が強くなる

テレビ、ビデオそれぞれで設定の内容が別々に記憶されます。

液晶画面の明るさを調整する

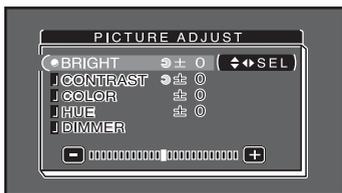
PICTURE ADJUST (DIMMER)

夜間、周囲が暗くなってくると、画面が明るすぎて表示されている映像が見えにくくなってしまいます。あります。本機は、周囲の明るさに合わせて、液晶画面の明るさが自動的に調整されます。(3点式インテリジェントディマー) その自動的に調整される明るさを好みに合わせて、設定しておくことができます。

1 メニュー画面を表示させる

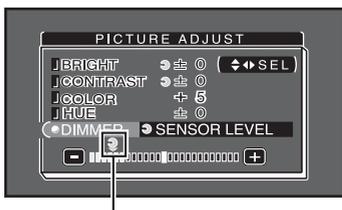
(※ 18 ページ)

[PICTURE ADJUST] 画面が表示されます。
[BRIGHT] が選択されています。



2 [DIMMER] を選ぶ

VOL(▼/▲)ボタンを押す



モニター前面の外光センサーが、周囲の明るさを感じて、現在の周囲の明るさ(外光レベル)をマークの色、形および位置で表します。



* (黄): 明るいとき(昼間)

* (赤): 中間の明るさ(夕方)

○ (青): 暗いとき(夜間)

メモ

[DIMMER] を調整するときの基準となる外光レベルは、手順3で示すマークとその位置で表示されます。[BRIGHT] や [CONTRAST] を調整するときの、現在の周囲を表すマークと異なる場合があります。

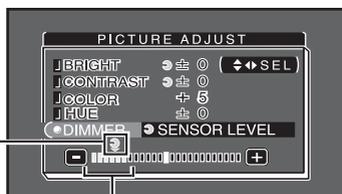
3 明るさを調整する

◀/▶ ボタンを押す

周囲の明るさを示すマークごとに調整できます。

▶ : 明るくするとき

◀ : 暗くするとき



■ (黄) が右に伸びるほど、明るくなります。

この画面では、暗いとき (○) の画面の [DIMMER] の設定を調整しています。

現在の外光レベルに設定されている、画面の明るさが調整されます。

「暗い」「中間」「明るい」の、それぞれの外光レベルで調整でき、別々に記憶されます。

4 設定を終了する

MENU ボタンを押す

ボタンを押すごとに設定画面が切り換わります。設定画面が消えたら、設定終了です。

[DIMMER] の設定内容は、設定を終了するときに記憶されます。[DIMMER] 調整後、車のエンジンを切ったり、電源を OFF にしたりするときは、設定を終了してから行ってください。

ビデオを見られるようにする

INPUT SETTING (VCR 1 / VCR 2)

ハイダウェイ部のビデオ入力端子(取付説明書)に接続した、DVDビデオやビデオなどのAV機器を見るときは、次の手順でモニターに表示できるように接続方式を変更します。

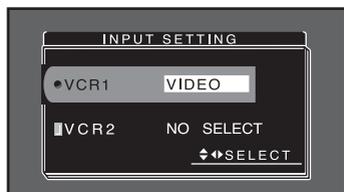
1 メニュー画面を表示させる

(18 ページ)

2 [INPUT SETTING] を表示させる

MENU ボタンを1回押す

[VCR1] が選択されています。



3 [VCR1] または [VCR2] を選択する

VOL (▼/▲) ボタンを押す

ボタンを押すと [VCR1] と [VCR2] が切り換わります。

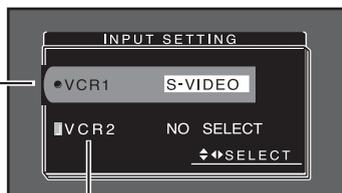
接続した外部機器が1つの場合は [VCR1] を選択します。

4 接続方式を選ぶ

◀/▶ ボタンを押す

接続方式が入れ換わります。

[VCR1] または [VCR2] に表示したい、接続したAV機器の接続方式を選択してください。



[VCR1] の切り換わり [VCR2] の切り換わり

VIDEO NO SELECT

S-VIDEO VIDEO

VIDEO に戻る S-VIDEO

NO SELECT に
戻る

5 設定を終了する

MENU ボタンを押す

ボタンを押すごとに設定画面が切り替わります。くり返しボタンを押して、設定画面が消えたら終了です。

メモ

「VIDEO」は外部機器をRCAビデオ入力の映像に接続した場合の設定です。

「S-VIDEO」は外部機器の映像をS端子に接続した場合の設定です。

[VCR 2] で [NO SELECT] を選択した場合、SELECTOR ボタン、V.SEL ボタンまたは SP.SEL ボタンを押しても、画面および音声は [VCR 2] に切り換わりません。

接続方式を正しく選択されていない場合は、映像も内蔵スピーカー音声も出ません。

映像や内蔵スピーカー音声を調整する

音声案内をビデオなどの音声に重ねる

DISPLAY SETTING (MIXING)

内蔵スピーカーから、ビデオやテレビ、DVDプレーヤーの音声とナビゲーションのガイド音声を重ねて出力させることができます。

1 メニュー画面を表示させる (P. 18 ページ)

2 [DISPLAY SETTING] を表示させる

[MIXING] が選択されています。
選択されていない場合はVOL (▼/▲) ボタンを押して選択してください。



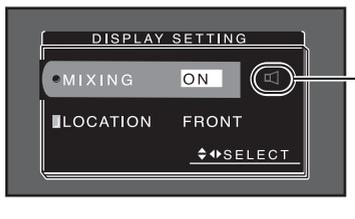
3 [ON] または [OFF] を選択する

◀/▶ ボタンを押す

ボタンを押すと [ON] と [OFF] が切り換わります。

[ON] 内蔵スピーカーから、テレビやDVDプレーヤーの音声とナビゲーションの音声と重ねて出力されます。

[OFF] 表示されている映像の音声だけ出力されます。



[MIXING] が [ON] に設定されていると、このマークが赤くなります。

4 設定を終了する

MENU ボタンを押す

ボタンを押すごとに設定画面が切り替わります。
設定画面が消えたら終了です。

モニターの正しい使いかた

取り扱い上のご注意

モニターに直射日光が当たる状態で長時間放置しておくと、高温になり、液晶画面が故障する恐れがあります。本機を使用していないときは、モニターに直射日光が当たらないようにしてください。

モニターは次の温度範囲内でお使いください。

使用温度範囲： - 10度 ~ + 50度

保存温度範囲： - 20度 ~ + 80度

モニターの液晶画面は、車内での視認性向上のためにむき出しになっています。故障する恐れがありますので、液晶画面を強く押さないでください。

キズや汚れの原因になりますので、液晶画面は触らないでください。

液晶画面について

モニター画面の中に小さな黒い点や明るく光る点（輝点）が出る場合があります。これは液晶モニター特有の現象で故障ではありません。

寒いところでお使いになるときは、電源を入れた後、しばらく画面が暗いことがあります。時間がたつと正常な明るさに戻ります。

モニター画面に直射日光が当たると、光が反射し映像が見づらくなりますので、直射日光をさえぎってください。

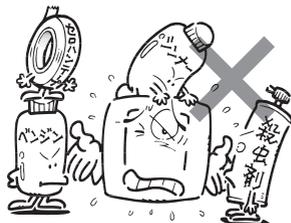
お手入れについて

画面に付いたホコリやモニターの汚れを清掃するときは、電源を切ってから、柔らかい布でから拭きしてください。

画面を拭くときは、ツメで引っかかないように注意してください。画面にキズが付くと映像が見づらくなります。

化学ぞうきんをお使いの場合は、化学ぞうきんに添付の注意事項をよくお読みください。

ぬれたぞうきんは使用しないでください。また、ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。



小型蛍光管について

液晶画面を光らせるために、モニター内部に小型蛍光管を使用しています。

蛍光管は約1万時間お使いになると寿命になります。（寒いところでお使いになると、寿命が短くなることがあります。）

蛍光管が寿命になると、画面が暗くなったり、映像が映らなくなったりします。このときはお買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご連絡ください。

リセットについて

リセットボタンについて

リセットボタンは、本機のマイコンをリセットするボタンです。次のようなときに、リセットボタンを押してください。

接続が終わった後。

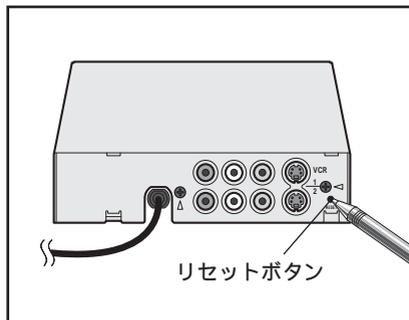
本機が正しく動作しないとき。

画面が正しく表示されないとき。

なお、リセットボタンを押すと、本機は初期状態に戻ります。本機の記憶（外部機器接続端子の選択[INPUT SETTING]など）が消去されますので、もう一度セットし直してください。

リセットボタンの押しかた

ボールペンの先などで、リセットボタンを押します。



故障かな？と思ったら

故障かな？
と思ったら
修理を依頼される前に、
次の表の内容をチェック
してください。



チェックしても
直らないときは
本機をリセットしてくだ
さい。(P.25ページ)



それでも
直らないときは
保証書とアフターサービ
ス(P.28ページ)をお読
みになり、修理を依頼
してください。

共通項目

症 状	原 因	処 置
電源が入らない。動作しない。	各リード線やコネクターが正しく接続されていない。	正しく確実に接続されているかどうか、もう一度確認してください。(P.『取付説明書』)
モニターにナビゲーションの映像が写らない。	ナビゲーションの電源が入っていない。	ナビゲーションの電源を入れてください。(P.ナビゲーションの説明書)
映像と音声合わない。	映像と音声で別々のものを選んでる。	セレクターの設定をしてください。または各セレクトボタンで合わせてください。(P.14ページ)
リアモニターとして使用しているのに走行中画面が表示されない。	取付位置の設定が「FRONT」になっている。	「LOCATION」の設定をしてください。(P.10ページ)
外部機器の映像が表示されない。	正しく接続されていない。	正しく確実に接続されているかどうか、もう一度確認してください。(P.『取付説明書』)
ビデオをみている時にガイド音声が聞こえない。	接続端子の選択で違うものを選んでる。 ミキシングがOFFになっている。	「INPUT SETTING」の設定をしてください。(P.22ページ) 「DISPLAY SETTING」の設定をしてください。(P.23ページ)

モニター

症 状	原 因	処 置
映像がうつらない。	モニターの電源が「OFF」になっている。	モニターの電源を「ON」に切り換えてください。(P.9ページ)
映像が明るい。 または暗い。	[黒の濃さ] の調整が適切でない。 [コントラスト] の調整が適切でない。	[BRIGHT] を調整してください。(P.20ページ) [CONTRAST] を調整してください。(P.20ページ)
液晶画面が暗い。	[明るさ] の調整が適切でない。 車内の温度が低い。	[DIMMER] を調整してください。(P.21ページ) 液晶モニターは、周囲の温度が低いと画面が暗くなる場合がありますので、ヒーターで車内の温度を上げてください。
映像の色がうすい。 または濃い。	[色の濃さ] の調整が適切でない。	[COLOR] を調整してください。(P.20ページ)
テレビの映像の色合いがおかしい。	[色あい] の調整が適切でない。	[HUE] を調整してください。(P.20ページ)
液晶画面の中に、小さな黒点や輝点がある。	液晶特有の現象で、故障ではありません。	—

保証書とアフターサービス

保証書

保証書は、ご購入年月日、販売店名などが記入されていることをお確かめのうえ、ご購入の際に販売店より受け取ってください。

保証書に記入もれがあったり、保証書を紛失したりすると、保証期間中でも保証が無効となります。記載内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

保証期間

この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

保証期間中の修理について

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。お買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご連絡ください。

保証期間経過後の修理について

お買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、本機の補修用性能部品の、製造打ち切り後最低6年間保有しています。(性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

ご質問、ご相談は

本機に関するご質問、ご相談はパイオニアお客様相談センターまたは最寄りのパイオニアインフォメーションセンター (I・C) をご利用ください。所在地、電話番号は本機に付属の「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧ください。

お願い

修理をご依頼になるときは、故障の原因をより早く確実に解決するため、モニターとハイダウェイ部の両方をお持ち込みください。

仕様

ハイダウェイ部

実用感度	: 20 dBf (75 、 モノラル音声)
映像S/N	: 40 dB以上 (65 dBf 映像 入力、白100%)
映像雑音制限感度	: 51 dBf
クロストーク	: 主 副 35 dB 以上 副 主 40 dB 以上
S/N	: 60 dB (IHF-Aネットワーク)
ステレオ セパレーション	: 30 dB (1 kHz)
外部映像 入力レベル	: 1 Vp-p/75
外部音声 最大入力レベル	: 1 V/22 k
映像出力 インピーダンス	: 1 Vp-p/75
外部音声 最大出力レベル	: 1 V/1 k
アンテナ入力	: 4 chダイバーシティ

モニター部

画面サイズ	: 8インチワイド (有効表示 面積、102 × 178 mm)
画素数	: 336,960画素 (234 × 1,440)
方式	: TFTアクティブマトリクス 方式、透過型
エッジライト	: 冷陰極コノ字管
使用温度範囲	: - 10 ~ + 50
保存温度範囲	: - 20 ~ + 80
内蔵スピーカー	: 36 mm

共通部

使用電源	: DC 14.4 V (10.8 ~ 15.1 V 使用可能)
アース方式	: マイナスアース方式
最大消費電流	: 2.0 A

外形寸法

ハイダウェイ部	: 184 (W) × 173 (H) × 30 (D) mm
モニター	: 222 (W) × 134 (H) × 37 (D) mm

質量

ハイダウェイ部	: 750g
モニター	: 550 g

付属品

コード類	: 1式
取付金具類	: 1式
取扱説明書	: 1
取付説明書	: 1
安全上のご注意	: 1
保証書	: 1
ご相談窓口・修理 窓口のご案内	: 1

メモ

上記の仕様および外観は予告なく変更することがあります。また、この説明書の中のイラストと実物が、一部異なる場合があります。

本機は日本国内専用です。放送規格の違う外国ではご使用になれません。

メモ

お客様ご相談窓口 (全国共通フリーフォン)

カスタマーサポートセンター

カーオーディオ / カーナビゲーション商品のお問い合わせ窓口

 **0070-800-8181-11**

カタログのご請求窓口

 **0070-800-8181-33**

<ご注意> PHS、携帯電話、自動車電話、列車公衆電話、船舶電話、ピンク電話、および海外からの国際電話ではご利用になれません。あらかじめご了承ください。
修理に関しては、別添えの『ご相談窓口・修理窓口のご案内』をご参照ください。

ホームページでのカタログ請求とメールサービス登録のご案内

<http://www.pioneer.co.jp/support/ctlg.html>

この説明書は、再生紙を使用しています。

© パイオニア株式会社 2000

パイオニア株式会社

〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

< 00D00F0F01 > < CRA3008-A >